

団体名： 一般社団法人 コミュニティ・カウンセラー・ネットワーク(東京都全域)

活動内容： コミュニティカウンセラーの養成とストレスマネジメント入門講座を開催



法人設立：2014年2月

代表者名：田中 純 さん

団体スタッフ：

ボランティアスタッフ ... 10名

活動実績：

- ・三鷹市、千代田区、中央区の定期開催講座卒業生は500名以上
- ・小児がんピアサポーター養成研修会は60名以上のピアサポーターを育成
- ・『小児がんピアサポーターガイドブック』田中純共著、創英社/三省堂を出版

2011年春以来、コミュニティカウンセラーの養成とストレスマネジメント入門講座を各地で開催。東京都内では協働ステーション中央(中央区)において、月例で講座開催を継続。さらに世田谷区、北区、練馬区などでは、気軽な語り合いの場として、コミュニティカウンセラー資格を得た人がファシリテーターとして活躍しながらコミュニティカフェを開催しています。

東京ホームタウンプロジェクトの支援内容(2017年度): クラウドファンディング

クラウドファンディングの目的とゴール

◆ 目的

コミュニティカウンセラーの裾野を拡大する「ファーストエイドブック」の製作費獲得と認知向上

◆ ゴール

① 56万円の寄付の達成

- ・ 5,000冊の制作・編集・印刷費 (34万円)
- ・ お礼の梱包・配送費 (12万円)
- ・ 手数料 (10万円)

② 寄付者のうち、30%が知り合いではない

戦略②: 伝えるメッセージについて

◆ プロジェクト企画案

こころの傷の応急手当「ファーストエイドブック」

◆ プロジェクト概要

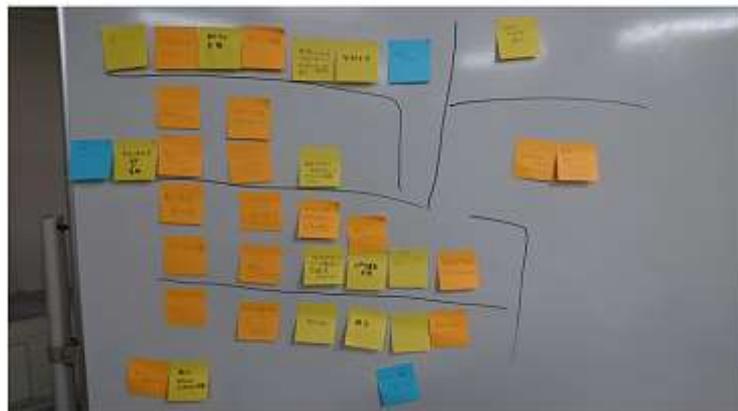
子どもがいじめにあった。家族が災害の被災者になった。身近な人が大きなストレスを抱えてしまったとき、どのようにあまり多くありません。

こころが傷ついたり、ストレスを感じてしまったりしたとき、傷は深くならずに残ります。

ストレスを感じている人と接する人が、やって良いこと、やって配したものが、『こころの応急手当でファーストエイドブック』に救急箱を置いておくように、一家に一冊、本書があれば、です。

本書は、世界保健機関 (WHO) が発表した心理的支援マニュアル (PFA) をベースとしています。PFAをベースとしながら、新たな内容で、新たに編集・制作いたします。

リターンとして提供できるもの



(プロボノチームの成果物)

目的: 日本版「ファーストエイドブック」を広める

支援内容: 心のつらさを抱える人に寄り添うための“心の応急手当”について
家庭やコミュニティに広めるためのクラウドファンディング

日本版ファーストエイドブックの必要性を伝えるメッセージを考え、寄付者ターゲットを設定。目標額や寄付者へのお礼などを団体の皆さんとプロボノチームですり合わせながら、クラウドファンディングサイトに申請を行うところまで完了。
クラウドファンディング実施期間は2018年1月15日～2月末日です。